

## 高濃度の放射性物質を含む可能性のある腐葉土が 長野県内に流通していました

鳥取県内のホームセンターで販売されていた、高濃度の放射性セシウムを含む腐葉土と同一の製品が、県内においても流通していたことが判明しました。

### 1 鳥取県内で流通していた高濃度の放射性セシウムを含む腐葉土について

(鳥取県による公表の内容)

- (1) 販売店 カインズホームFCウシオ鳥取店(鳥取県鳥取市)
- (2) 商品名 パーク入り腐葉土 14L(販売元:株式会社カインズ)  
※当該製品の原産国は、タイ、ベトナム、バングラディッシュ、岩手県
- (3) 当該製品から検出された放射性物質の濃度(鳥取県の公表値)  
・14,800 Bq/kg(検体として1袋を検査)  
(セシウム134:7,100Bq/kg、セシウム137:7,700Bq/kg)

### 2 当該製品の長野県内における流通について

- (1) 販売店舗 カインズホーム 県内16店舗中、飯山店と伊那店を除く14店舗
- (2) 販売数量 14L入り 約7,700袋(5~7月に販売)

### 3 当該製品の購入者へのお願い

- (1) 当該腐葉土をお持ちの方は、使用を控えてください。
- (2) 当該腐葉土を使用した方や現物の処分については、まず、カインズホームのお客様相談室(フリーダイヤル:0120-87-7111)へご相談ください。  
特に、今回検出されたセシウムの濃度が高いので、土壌や水を汚染させないように、処分に当たっては十分注意してください。  
なお、カインズホームの詳細な対応状況については、[同社のホームページ](#)をご覧ください。
- (3) 当該腐葉土は、農林水産省の「高濃度の放射性セシウムが含まれる可能性のある堆肥等の施用・生産・流通の自粛について」通知により、販売が自粛されています。

○ 本製品を使用した農作物の栽培などに関するご相談は、農政部農業技術課及び各地域の農業改良普及センターの相談窓口(別紙)で受け付けます。

○ 本プレスリリースに関するお問い合わせは、農業技術課で受け付けます。

農政部 農業政策課 企画係  
(課長)石田 訓教 (担当)北原 富裕、山宮 英樹  
電話:026-235-7213(直通)  
026-232-0111(代表)内線3013  
FAX:026-235-7393  
E-mail:nosei@pref.nagano.lg.jp

農政部 農業技術課 環境農業係  
(課長)中村 倫一 (担当)若林 秀行、横山 篤  
電話:026-235-7222(直通)  
026-232-0111(代表)内線3072  
FAX:026-235-8392  
E-mail:nogi@pref.nagano.lg.jp

【別紙】

○当該製品を使用した農作物の栽培などに関する相談窓口

【平日：午前 8時30分から午後 5時15分まで】

相談窓口	電話番号
農政部 農業技術課	026-235-7220
佐久農業改良普及センター	0267-63-3167
上小農業改良普及センター	0268-25-7157
諏訪農業改良普及センター	0266-57-2932
上伊那農業改良普及センター	0265-76-6842
下伊那農業改良普及センター	0265-53-0436
木曾農業改良普及センター	0264-25-2230
松本農業改良普及センター	0263-40-1947
北安曇農業改良普及センター	0261-23-6543
長野農業改良普及センター	026-234-9534
北信農業改良普及センター	0269-23-0221